



一生懸命稲を刈り取る児童たち

地域をより深く学び、農業について考える 神内小の高学年が稲刈りを体験

神内小学校の4～6年生までの児童7人が8月21日、学校近くの田んぼで稲刈りを体験しました。

これは「神内子安の里の会」と「神内生き活き協議会」の協力のもと、地域をより深く学ぶとともに、食糧問題や農業のことを考えることを目的に毎年行っており、13年前から実施しています。

児童たちは鎌の使い方と稲の扱い方を教わった後、田んぼで一生懸命に黄金色に実った稲穂を刈り取り、丁寧に積み上げていました。

Town topics

8 / 21



02



Town topics
8 / 25



01

地域の保健活動を行う健康づくりのリーダー

保健活動推進員の委嘱式を実施

町は9月10日、役場で保健活動推進員の委嘱式を行いました。

保健活動推進員は、赤ちゃんからお年寄りまでが健康で明るく生活することを目的に、特定健診やがん検診などの受診をすすめたり、役場みらい健康課や地域で開催している「貯筋運動」、「健康づくり教室」のリーダーとして活動されています。

委嘱式で西田町長は、「町民の方々の健康と福祉の向上にご尽力いただき、ありがとうございます。今後とも、その効果的な活動の推進にご協力をお願いします。」と話していました。

Town topics

9 / 10



西田町長から委嘱状を手渡される推進員

空き家相談会も同時開催

我が家の犬猫写真展を開催

地域おこし協力隊の三浦萌さんは9月7日と8日に、鮎田構造改善センターにて我が家の犬猫写真展を開催しました。

これは、家で飼っている犬や猫などのペットの写真を募集し、展示したもので、会場には成川地区から浅里地区にかけての住民から集まった約30点の作品が並び、あわせてペットの防災コーナーや空き家バンクの物件紹介コーナーなども併設されていました。

来場者たちは、写真を一枚一枚じっくりと眺めながら、かわいらしいペットたちの姿に笑みがこぼれていました。

Town topics

9 / 7~8



写真を眺める来場者たち



03



05



04

01・03. きらめきホールには特大のエア遊具が3基設置され、大勢の人で賑わった。02. 高校生ボランティアによる綿菓子ふるまい。04. ストーンアート。05. 町青少年育成町民会議による昔遊び（輪投げ）。06. 切り紙。07. 巨大シャボン玉。08. 町商工会青年部による射的コーナー。09. コアキッズ体操。

夏休みに最高の遊び場を MANAVO LAND を初開催

まなびの郷イベント実行委員会は8月25日、子ども向けのイベント「MANAVO LAND (まなぼらんど)」をまなびの郷で初めて開催しました。

これは、同実行委員会が夏休み最後の日曜日に「子どもたちに最高の思い出になるような遊び場を提供したい」との想いから企画したもので、町商工会青年部、町青少年育成町民会議のメンバーをはじめ、70名以上のボランティアが協力し、実施されました。名前は、会場がまなびの郷ということと、学びながら体験できる内容を含めていることから「MANAVO LAND」と命名されました。

まなびの郷のきらめきホールには、高さ6mからの絶叫スライダーやアスレチックスライダーなど空気注入式のエア遊具が設置され、子どもたちは大はしゃぎ。そのほかにもレザークラフトやストーンアート、切り紙、昔遊び、巨大シャボン玉などの体験コーナーや、射的、映画上映など盛りだくさんの催しが繰り広げられました。

イベントには町内外から家族連れら約1,500人が訪れ、夏休みの楽しいひとときを過ごしていました。



06



09



08



07